

ホームだより いなだいら



特別養護老人ホーム伊奈平苑
伊奈平苑高齢者在宅サービスセンター
伊奈平苑ケアプランセンター
伊奈平苑ホームヘルプステーション
武蔵村山市西部地域包括支援センター

住所 東京都武蔵村山市伊奈平6丁目14番の2
電話 042-560-3916

URL <http://www.inadairaen.com>

mail info@inadairaen.com

編集・発行 社会福祉法人村山福祉会 編集係



地域包括支援センターご利用者 細井 千恵子 様の作品

○新年のごあいさつ…P2

○伊奈平苑ご利用者だより…P3

○伊奈平写真館…P4

○お知らせ・編集後記…P4

【経営理念】

■一人ひとりの生き方を大切にし、地域で安心して暮らせる時間と空間をつくります。

【経営方針】

■私たちは、ご利用者の人権を守ります。

■私たちは、ご利用者が安心して生活できるよう、心の通うサービスを目指します。

■私たちは、サービス向上を図り、開かれた経営を行います。

■私たちは、地域に根ざした運営に努めます。

新年のごあいさつ

施設長 栗原 隆寛

新年明けましておめでとございませす。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、十月上旬に特養内で新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生し、ご利用者八十二名、職員三十九名が陽性となりました。ご利用者につきまして、所管の保健所の指導のもと、入院や医療支援型施設への入所等の措置をとり、十一月下旬にようやく終息の目処がたち、十二月より一部面会制限の解除等、クラスター発生前の体制に戻すことができました。

この長い期間、ご利用者、ご家族の皆様には、たいへん不安な思いをさせてしまいましたことを心よりお詫び申し上げます。今後も、今回の教訓を活かし、行政、所管の保健所の指導のもと、引き続き感染症拡大防止に努めて

参ります。

さて、昨年は世間に目を向けてもコロナの第六、第七波の到来以外にも、世の中は暗いニュースの話題が多かったような気がいたします。

このような混沌とした社会情勢の中で、皆様におかれましても、感染症の収束の兆しや、先の見通しが立たない状況も鑑み、気持ちも沈みがちとなり、不安な思いが続いていらしたのではないかと思います。

当施設においても感染症拡大防止対策として、特養ご利用者、職員へのワクチン接種を先行して実施いたしました。また、引き続き、特養の面会制限、行事やクラブ活動の中止や縮小等、事業運営の大幅な見直しを昨年も実施して参りました。

今後も引き続き、施設内での感染症拡大防止に職員一同努めて参りますので、ご利用者、ご家族の皆様におかれましては、大変ご不便をおかけしておりますことをご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

介護サービスは、ご利用者やその家

族の生活を継続する上で欠かせないものであり、感染症等が発生した場合であっても、ご利用者に対して必要サービスが安定的・継続的に提供されることが求められます。そのため、伊奈平苑の各事業所においては、感染症対策を講じながら、様々な工夫のもと、必要なサービス提供の確保に引き続き取り組みで参ります。

そのために今年度も職員一同、日々努力していく所存でございますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、コロナ禍が少しでも落ち着き、私たちの生活も穏やかな日常に戻り、世の中も明るい話題が多くなり、皆様にとりましても良き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



絵：細井 千恵子 様

伊奈平苑 ご利用者だより



書道クラブにて書かれた作品です。力強く書いていただきました。



師走

年行く

焼芋

冬至

冬至

焼芋

冬至

枯木



今号の表紙や挿絵をお願いしました、細井千恵子様作品です。本当は実際のサイズでご覧頂きたい、何て美味しそうな白菜！



ご利用者寄稿

夢、私の人生

特養 柳原 フミエ 様

あの南国のブーゲンビリアが真っ赤に咲く砂浜でのーんびりと大の字になり青空をながめながら暮らすのも良かったかもしれない

はたまた

寒い国で白い息を吐きながら横なぐりの雪の流れる国で

寒い寒いと言いながら家族で固まって暮らすのも良かったかもしれない

どこに暮らしても良かったかもしれないがやっぱり自分の国でこのような生活ができたのも幸せなのかもしれない

どこにいてもそれは神が決めたことなのでそこで幸せを見つけるのが良いのかもしれない

そこはそこでよしとしなければと思う

その中で自分の好きなことと好きなものを探して

そしてできれば何かの役に 誰かの役に立つようなことをすれば

自分のやりがい また 幸福になるのではと考える



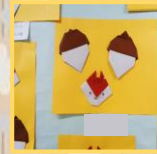
イラスト：柳原 フミエ 様



伊奈平写真館



11月にデイサービスにて、文化祭が催され、皆様の作品を展示しました。



特養フロアでは、今年もフロアに飾り付けをし、クリスマスの催しを行いました！
また生花を活ける体験や、新年を迎える準備も
行いました。



編集後記

旧暦において、1月は睦月というので、睦月と呼ぶようです。
睦まじさから始まる1年、今年もそれを胸に、和気あいあいと頑張りたいと思います。
(編集係 ー)

武蔵村山市西部地域包括
支援センター
電話：〇四二・五六〇・三九三

お互いさまサロンは「子どもからお年寄りまで、だれもが垣根なく『お互いさま』でつながるまちづくり」を目標に、参加者全員がお客様ではなく、担い手・協力者として体操や趣味活動などを通して、健康維持や交流を行う場所です。
現在武蔵村山市の西部エリアでは十四のサロンがあり(一部は新型コロナウイルスのため休止中)、今年も少しずつ充実させていく予定です。お気軽にお問合せ、ご参加下さい！

お互いさまサロンの案内

地域包括支援センター
からのお知らせ

